

## 主題 『 歓喜 (かんぎ) ～ つよくのびます ～ 』

## 竜谷学園の「目指す子ども像」

<b>信 順</b>  (讚嘆・歓喜)	<b>阿弥陀さまをおがむ子ども</b> 1 阿弥陀さまを敬うところを育む。 2 合掌礼拝の姿を身に付ける。 3 阿弥陀さまはいつでもどこでもそばにいてくださることを知る。 4 お釈迦さまや親鸞さまに親しみを持つ。	<b>報 謝</b>  (照育・反省)	<b>ありがとうの言える子</b> 1 「ごめんなさい」「ありがとう」と言えるところを育む。 2 さまざまないのちのつながり気づき、おかげさまのころを育む。 3 生きもののいのちをいただくなど、生かされているいのちであることに感謝する。
<b>聞 法</b>  (領解・精進)	<b>おはなしをよく聞く子ども</b> 1 阿弥陀さま・お釈迦さま・親鸞さまのお話を聞いて、やさしいところを育む。 2 法話を聞いて、想像力を養い豊かな感性を育む。 3 聞いたこと、感じたことを自分のことばで表現する。	<b>和 合</b>  (報恩・奉仕)	<b>なかよくする子ども</b> 1 いのちはみんなつながっていることを知り、友だちとかかわりながらなかよく遊ぶ。 2 おやくそくやルールを守ることの大切さを知り、一緒に遊ぶことの楽しさを味わう。 3 生かされて生きていることに感謝のころが芽生え、互いに助け合って生活することのよさや心地よさを味わう。

## 今月のねらいと内容

( ○ねらい ・内容 )

年長組	○仏さまに見守られていることを喜び、何事も進んで行う。 ・仏さまの思いに感謝し、自信をもって行動する。 ○経験したことやしたいことのイメージをのびのびと表現する。 ・自分なりに工夫してものを作る。 ○食材の命をいただくことに感謝の気持ちをもつ。 ・夏野菜の生長の様子を観察し、興味・関心をもつ。
年中組	○仏さまを身近に感じ、進んでお参りをする。 ・仏さまが見守ってくださることを喜び、感謝の気持ちをもつ。 ○自分から好きな遊びを見つけ、色々な遊びを楽しむ。 ・身近なものにかかわり、試したり、工夫したりして遊ぶ。 ○梅雨期の衛生的で安全な生活の仕方を知る。 ・梅雨期の衛生的な生活のために、手洗い・うがい・汗拭きなどの習慣を身に付ける。
年少組	○仏さまに守られていることを知り、喜ぶ。 ・仏さまのお話を聞く。 ○教師や友達との関わりを持ちながら遊びを楽しむ。 ・好きな遊びを通して、友達や教師との関わりを楽しむ。 ○雨の日の決まりを守る。 ・雨の日の過ごし方を知り、安全に過ごす。
年少少組	○仏さまについての話を聞く。 ・仏さまについての話を聞き、見守られていることを喜ぶ。 ○好きな遊びを教師や友達と楽しむ。 ・好きな遊びを通して、教師や友達とかかわる楽しさを味わう。 ○雨の日の過ごし方を知る。 ・雨の日の過ごし方について知り、安全に気を付けて遊ぶ。

## 今月のうた

<b>仏参歌</b> ♪ おねんじゅおててに ♪ のんのんののさま ♪ ほとけさま	<b>行事や季節の歌</b> ♪ 時計のうた                      ♪ かたつむり ♪ かえるの合唱                    ♪ 雨 ♪ ありさんのお話
--	--